

第15回「なら県民電子会議室」運営委員会議事録

1. 日時：平成21年2月14日（土曜日）13：00～16：30
2. 場所：奈良県庁舎 6階 63会議室
3. 出席者；小山正樹、荒川隆行、林 正泰、安細恭弘、高津公彦、松村洋子、金田充史
中西久夫、吉岡敏子、石川千明、大西 弘、松村賢一、大矢智子、堀真寿美
多田充朗、木村新一、城戸振作、渡辺 孝、坂田安男、柳沼壽徳、木谷延高
杉島靖郎、寺村 聡、

オブザーバー4名

4. 議題：

1. 副委員長挨拶
2. 意見交換会：“もてなしの心”の取組みについて
(県協働推進課 圓岡補佐)
3. 電子会議室報告：
 - (1) コーディネーター報告
 - (2) 事務局報告
 - (3) 県からの報告
4. その他

5. 議事の経過の概要

(1) 副委員長挨拶

小山副委員長より、電子会議室も順調に進展してきた。コーディネーター事務局の皆さんの努力に感謝する。本事業はe-AACの中核事業になってきている。インターネット上のやりとりには難しい面があるが、旨く行っていると思うので、引き続き頑張ってもらいたい。旨、挨拶があった。

(2) 意見交換会：“もてなしの心”の取組みについて

県協働推進課の圓岡補佐から奈良・もてなしの心推進県民会議で推進中の「もてなしの心」推進行動プログラムについて、説明を頂いた。その後、質疑応答、意見交換を行い、多くの意見、提言や活発な議論が行われた。

(3) 電子会議室報告：

コーディネーター報告

T 1 , T 2 , T 3 , T 4 の各コーディネーターから、各電子会議室の状況につき、報告があった。各会議室とも深い議論が行われている面はあるが、投稿者、投稿数の広がりが共通の課題となっている。3月末のまとめに向け、準備を進めて行く。

事務局報告：

広報活動状況、会議室の投稿、アクセスのデータ分析の報告があった。

また、投稿者から寄せられた電子会議室へのコメントとして、

- ・行政への要望として、投稿への参画や提言への迅速なフィードバック
- ・携帯投稿やメール投稿を可能とする。投稿スペースの拡大や複数写真や参考資料の添付可とする等のシステムや運用の改善
- ・テーマ設定やその表現をもう少し分かり易いものに。

等の報告があり、今後の検討課題とした。

県からの報告：

4月以降の電子会議室の継続を想定し、新テーマ案の説明があった。テーマの絞込み、コーディネーターの選任作業を早急に進めて行くこととした。

以上。